（一社）医療開発基盤研究所が PharmaTrain の CoE 認定を取得

～患者市民参画を重視した医薬品・医療の開発学教育活動を評価～

一般社団法人医療開発基盤研究所
代表理事
今村 恭子

1. はじめに

先般，No.90・91合併号にも掲載された（一社）医療開発基盤研究所（以下，Ji4pe）の人材育成活動[1]が国際的な医薬品開発教育の認定機関PharmaTrain Federation[2]による審査の結果，社会参画型の多様な教育機会の提供が高く評価され，法人団体としてCentre of Excellence（CoE）として認定されました[3]。さらに，Ji4peが提供する5つの学習コースのうち，Cコースについても国際教育基準に適合したものとして**図1**の通り認定されました[4]。

ASSESSMENT CERTIFICATE

The PharmaTrain Federation asbl is proud to award the

PharmaTrain
MASTERING MEDICINES DEVELOPMENT
CENTRE OF EXCELLENCE

For the Programme

JI4PE Educational Course C for Basic Knowledge in Pharmaceutical Development

To

Japanese Institute for Public Engagement (JI4PE)

Given this 27 December 2022

Dr Ingrid Klingmann
PharmaTrain President

Prof Heinrich Klech
PharmaTrain Treasurer

図1．CoEに認定されたJi4peのCコースに対する PharmaTrainからの認定書

2. PharmaTrainとは？

PharmaTrainプロジェクトは，もともとヨーロッパで発足した革新的医薬品開発を目指すEU連合政府と製薬業界EFPIAの官民連合の巨大プロジェクトInnovative Medicines Initiative（IMI）の第1陣として，2009年に誕生しました。革新的医薬品はきちんと教育を受けた人材によって生み出されるもの，との理念を実現するために，教育の内容や育成プロセスの品質評価が求められています。この結果，従来はEUの各大学で独自に提供されていた大学院課程としてのコースを共通のシラバスの下に標準化して，PharmaTrainとして認定することにより，EUのどこでも質の高い教育が受けられるようになりました。2014年からはNPO法人として[5]，EU以外の各国にも認定の輪を広げており，日本では阪大[6]・日本製薬医学会[7]によるアジア初のCoE認定に続く快挙です。PharmaTrainではさらに生涯学習としての各種活動も認定しており，多様な短期・長期のコースが認定されています[8]。

3. CoEの意義とは？

PharmaTrainが認定するカテゴリーは次の３つです。

1）PharmaTrain Centers of Excellence（CoEとしての認定）
Diploma and Master courses in pharmaceutical medicine by using the entire PharaTrain syllabus and fulfilling the PharmaTrain Centre of Excellence Recognition requirements

2）PharmaTrain Centers（センターとしての認定）
Diploma and master programmes as well as large training organisations covering topics of the PharmaTrain Syllabus and fulfilling the PharmaTrain Centre Recognition requirements

3）PharmaTrain Courses（短期コースの認定）
Individual “short” courses of at least 8 hours duration covering a PharmaTrain Syllabus topic and fulfilling the PharmaTrain Course Recognition requirements

今般，Ji4peでは上記のカテゴリー１であるCoEとして認定されました。その理由として，患者･市民，企業社員，アカデミア職員のすべてのステークホルダーに対して学習コースを提供していること，各種のセミナー開催や論文出版を積極的に行っていること，職場からの意識改革としてのトレーニングや患者ヒアリング等の参画機会創出を行っていること，社会的な参画のために医薬品や医療の課題についての漫画を通して啓発活動を行っていること[9]等があります[10),11]。

医薬・医療分野での自己啓発セミナーは多々ありますが，国際基準に準拠して第三者機関による認定を受けた運営団体は国内では稀で，これからご参加の受講者の励みになると思いますし，職場での認知度もアップすることが期待されます。人への投資の時代ですので，質の高い教育での学び直し・リスキリングにお勧めします。

4. Ji4peコースを受講するには？

2023年現在開講中，および下半期以降に開講予定の学習コースは**表1**の通りです。

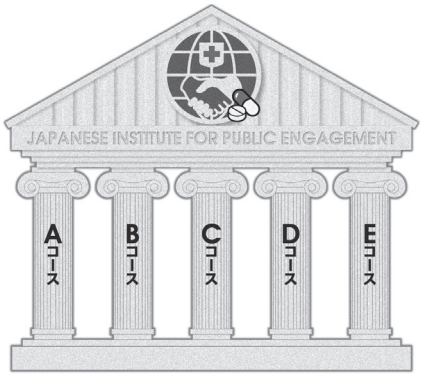
開講中のCコースは随時申し込むことができ，中途参加でも年度をまたいで全6モジュールをライブで受講することができます（欠席した講義は録画アーカイブで視聴可能）。また，2024年初旬に開講するAコースの申し込み開始は本年9月に予定しています。さらに，Bコースではより受講者のニーズに沿ったリーダーシップ育成を重視して，本年度からオンデマンド開講に移行しました。詳細はJi4peのウェブサイトを御覧ください。

お問い合わせはJi4pe事務局までメールでお願いします（info@ji4pe.tokyo ）。

表1. 2023年現在開講中，および下半期以降に開講予定の学習コース

主な対象者	コース名		開催日程	今後の開講日
患者・市民，一般社員・職員等	A	患者・市民のための人材育成コース（イントロコース）	土曜日14-17時，4週	2024年1月～2月
	B	組織リーダー育成コース	土曜日14-17時，8週	オンデマンド開講
	E	倫理審査委員育成コース	土曜日13-18時，4週	2024年3月～4月
業界・アカデミア，その他	C	医薬品開発基礎知識コース	平日18:30-20:00，年間96回	毎年4月開講（中途参加も可）
	D	開発専門家コース（SMD国際認定コース）	メンターによる通年評価	（通年受付）

※詳しくはWebの概要ページをご参照ください：https://ji4pe.tokyo/intro-course.html



■文献

1）今村恭子：オンライン時代の学問のススメ．Clinical Research Professionals No.90・91：30-42, 2022
2）https://www.pharmatrain.eu/
3）https://www.pharmatrain.eu/pharmatrain-course-providers
4）https://www.pharmatrain.eu/recognised-master-diploma
5）https://www.pharmatrain.eu/about-pharmatrain
6）https://www.phs.osaka-u.ac.jp/pharmatrain/
7）https://japhmed.jp/education/
8）https://www.pharmatrain.eu/recognised-cpd-courses
9）https://ji4pe.tokyo/2020comics/index.html
10）https://ji4pe.tokyo/index.html#news
11）https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000114508.html